

令和7年度第3回 自転車の活用推進に向けた有識者会議 議事概要

1. 開催日時等

日時 令和7年12月17日（水）10：00～12：00
会場 中央合同庁舎第2号館 高層棟 地下1階 第2会議室A・B（WEB併用）
議事 （1）第3次自転車活用推進計画（素案）
（2）今後の進め方
委員 屋井 鉄雄（委員長）
入谷 誠、久保田 尚、高井 幸次郎、内藤 久士、羽原 敬二、楠田 悅子（WEB）
行政 警察庁、経済産業省、環境省、国土交通省総合政策局、都市局、道路局
(対面)
行政 デジタル庁、内閣府、金融庁、消費者庁、総務省、スポーツ庁、厚生労働省
(WEB) 農林水産省、林野庁、国土交通省鉄道局、物流・自動車局、観光庁
事務局 国土交通省道路局自転車活用推進本部事務局

2. 委員からの主な意見

（1）第3次自転車活用推進計画（素案）【資料1-1、1-2】

- ・計画素案では、主要なポイントはほぼ網羅されている。（全委員）
- ・p.5の1行目『あらゆる世代で自転車を「健康のインフラ」として機能させることを目指す。』の部分について、男女でスポーツ参加率等が違うことも踏まえ、世代だけでなく性別にも配慮した記載にできると良い。（内藤委員）
- ・p.11の9行目について、ペダル付き電動バイクを全否定する事がないように、「ペダル付き電動バイクを電動アシスト自転車と称して販売利用する」と修正した方が良いのでは。（久保田委員）
- ・学生が通学環境に合わせて適切な自転車を選ぶことができるよう支援があると良い。近年良い性能の自転車が登場しているが、車種によっては学校側のルールで使用が禁止されるケースがあると聞いている。（楠田委員）
- ・用途等に応じた自転車に関する措置について、自転車通学を絡めた表現になると良い。（屋井委員長）
- ・自動運転が実装されはじめているところ、自転車との関係についても議論するタイミングがきいているかもしれない。（楠田委員）
- ・今後は計画をいかに実行するかが重要。優良事例を共有する場があると良い。また、会議だけでなく現場を見ることが重要。（高井委員）
- ・自治体の優良事例を表彰し、意識を高めていけると良い。（入谷委員）
- ・優良事例について理解を深めるため、実際に現場を見る機会があると良い。（屋井委員長）
- ・自治体の優良事例について、推薦だけではなく、自転車活用推進本部事務局の選定により表彰することを検討しても良いのでは。（屋井委員長）
- ・次期計画の期間中に、例えば都道府県ごとに自転車ネットワーク整備の好事例をつくるような取組ができると良い。（屋井委員長）

（2）今後の進め方【資料2】

- ・パブリックコメントに向けた計画案への本日の意見の反映は、委員長一任とする。
(以上)